

能登半島地震につきまして、被害に合われた皆様にお見舞いを申し上げます。
地震の影響のため、開催内容につきまして、変更の可能性がございます。
Webにて最新情報をご確認下さい。



バイオメカニズム学会
Society of Biomechanisms Japan

第28回バイオメカニズム・シンポジウム in 金沢 —動きにおける感覚情報の再認識—

会期

2024年 9月 10日 (火) ~ 9月 12日 (木)

会場

調整中 (確定しましたら大会 Web にてお知らせします)

大会長

浅井 仁 (金沢大学医薬保健研究域保健学系)

主催

バイオメカニズム学会 (SOBIM Japan)

夜話

「手の機能とバイオメカニズム」
講師：西村誠次教授 金沢大学医薬保健研究域保健学系

演題申込締切 2024年 3月 8日 (金)

予稿集原稿締切 2024年 5月 31日 (金)

参加・食事申込期間 2024年 5月 1日 (水) ~ 7月 31日 (水)

大会ウェブサイト <http://sobim-conf.com/s2024/>



副大会長 多田 薫
プログラム委員長 久保田雅史
実行委員 金居 督之, 金子 文成, 木塚 朝博, 久保 雅義, 須田 裕紀,
多田 薫, 内藤 尚, 橋本 泰成, 渡部 貴也 (五十音順)
シンポジウム事務局 久保田雅史 (金沢大学医薬保健研究域保健学系)
E-mail: bms28th@gmail.com

【協賛団体 (予定)】

計測自動制御学会, システム制御情報学会, 情報処理学会, 人工知能学会, 人体科学会, 精密工学会, 電気学会, 電子情報通信学会, 日本運動生理学学会, 日本看護科学学会, 日本看護技術学会, 日本看護研究学会, 日本機械学会, 日本義肢装具学会, 日本義肢装具士協会, 日本建築学会, 日本作業療法士協会, 日本シミュレーション学会, 日本写真測量学会, 日本人工臓器学会, 日本人類学会, 日本生活支援工学会, 日本整形外科学会, 日本生体医工学会, 日本生理学会, 日本体育・スポーツ・健康学会, 日本体力医学会, 日本人間工学会, 日本バイオマテリアル学会, 日本バイオメカニクス学会, 日本福祉のまちづくり学会, 日本補綴歯科学会, 日本理学療法士協会, 日本リハビリテーション医学会, 日本リハビリテーション看護学会, 日本リハビリテーション工学協会, 日本臨床スポーツ医学会, 日本臨床神経生理学学会, 日本臨床バイオメカニクス学会, 日本ロボット学会, 日本ロボット工業会, ヒューマンインターフェース学会, ライフサポート学会, 臨床歩行分析研究会, IEEE EMBS Japan Chapter, IEEE EMBS West Japan Chapter

第28回バイオメカニズム・シンポジウムへのお誘い

◆会場変更のお詫び

令和6年1月1日夕方に起きました令和6年能登半島地震により予定していました会場も被災し、加えて金沢からの交通アクセスも現在非常に困難な状況にあります。そのため、北陸地方で開催できる新たな会場を調整中ですので、確定しましたら改めてご報告いたします。会場の変更にご理解くださいますとともに、北陸地方の復興のためにも、ぜひ本シンポジウムにご参加いただけますようお願い申し上げます。

◆長時間発表・討論、シングルセッション、長文な予稿集原稿

25分という比較的長い発表討論時間を設け、シングルセッションで全ての発表を皆で聴講するスタイルをとります。そのため、異分野の発表に対してもじっくり聴講、議論をしていただけます。予稿集もフルペーパー相当の原稿の長さ（8ページ基準）で、研究の内容を異分野の方にもわかりやすく説明・議論していただけます。

◆選択出版（絶対査読＋相対査読）

シンポジウムでの発表は単なる口頭発表に終らず、査読付学術論文へとつながっていきます。全ての予稿集原稿が査読され、口頭発表に対する評価も加味されたうえで採択された論文が、論文集「バイオメカニズム27」に収録され出版されます（2025年7月出版予定）。また一部の発表については、「バイオメカニズム学会誌」に原著論文候補として推薦する場合があります。論文集「バイオメカニズム」はすでに26巻の実績があり、この分野を代表する出版物としてこれまで高い評価を受けています。

◆夜話（特別講演）

初日の夜話では、手指の動きのメカニズムおよび手指の切断後の再接着や腱断裂などの損傷後の作業療法についてご研究されている西村誠次先生にご講演をしていただきます。西村先生は、金沢大学医薬保健研究域保健学系リハビリテーション科学領域作業療法科学講座にご所属されております。

西村先生は、これまで上肢・手外科領域のリハビリテーション、体幹機能を含めたADL関連の研究、また金沢大学内での医工学連携による研究に10年以上携わっています。中でも上肢・手外科領域では、母指、手指の単独指の筋力測定、筋張力の推定の研究をしています。また、手の運動調節能の計測システムを開発し、その再現性と手のパフォーマンステストとの妥当性を検証しています。さらに手関節の動きにおける手根骨の動態をX線で観察し、そのリハビリテーション効果の検証と治療用装具の開発をしています。このように医工学的手法を用いて上肢・手外科領域のリハビリテーションの研究に携わっています。

◆演題申込 **2024年3月8日（金）締切**

本シンポジウム公式Webより演題申込書のテンプレートファイルをダウンロードし、必要事項を入力の上、電子メールにて下記アドレスへ添付ファイルでご送付下さい。bms28th@gmail.com

◆予稿集原稿 **2024年5月31日（金）締切**

原稿はPDF形式ファイルをメール添付にてご提出いただく予定です。詳細は本シンポジウム公式Webに随時アップいたしております。ご確認ください。

◆参加申込・宿泊申込 **2024年5月1日（水）～7月31日（水）締切**

いずれも本シンポジウムの公式Webから、参加申し込み用ウェブサイトにアクセスしてください。詳細に関しましては、公式Webにてご確認ください。